

なら女性活躍推進倶楽部事業【奈良県】

地域の実情と課題

奈良県の主な課題として、女性の就業率(20~64歳)が62.8%と全国最下位であること、第1子出産を機に約5割の女性が離職するが子育て期の女性に就業希望者が多いこと等がある。また、意識調査の結果、固定的な性別役割分担意識への肯定者割合が、男女ともに全国より高く、男女のマインド面の課題の大きいことも明らかになっている。

さらに、女性活躍推進法に基づく市町村の推進計画の県内市町村の策定状況は、39市町村中13市町(H30年度末)にとどまっている。

事業の特徴

【なら女性活躍推進倶楽部事業】

県内の女性活躍の気運を高めるとともに女性が個々の希望に応じて活躍できる環境を整備するため、官民をあげて取り組む地域における女性活躍の総合的な支援体制として、平成29年12月、「なら女性活躍推進倶楽部」を創設し、県内企業・事業所に会員登録いただき、男性も女性も働きがいを感じ、いきいきと働き続けることができる職場づくりに取り組んでいる。

【地域に身近な女性活躍推進計画等策定支援事業】

村の住民代表などからも意見を聞き、計画策定の議論を進めていく。

事業の効果

【なら女性活躍推進倶楽部事業】

倶楽部会員向けのセミナーや交流会では他社の女性ロールモデルと交流することで、モチベーションが上がり、業務へ取り組む姿勢が変わったという声が聞かれた。再就職イベントでは企業ブースに来た女性の採用が決定するなどの結果が得られた。

【地域に身近な女性活躍推進計画等策定支援事業】

2村で女性活躍推進計画の策定が完了し、未策定町村向けのマニュアルも整備した。策定のプロセスを共有することで、小さな村へ女性活躍・男女共同参画計画の意識を醸成することができた。

目的・目標

【なら女性活躍推進倶楽部事業】

R2年までになら女性活躍推進倶楽部会員数500という目標を掲げており、3月現在の登録数は登録している115の企業等の事業所数では581となっている。倶楽部会員の事業所数としては目標値を超えている。

【地域に身近な女性活躍推進計画等策定支援事業】

目標としたモデル2村で計画の策定ができたことで、女性活躍推進計画を策定した市町村は15となった。

連携団体

○なら女性活躍推進倶楽部支援団体

- 事業への広報協力 ●女性活躍に向けた取組を実施

【構成】

経済・労働関係 16団体
人材育成関係 2団体
行政 3団体

- 女性活躍推進計画策定2村
十津川村・天川村

今後の課題

【なら女性活躍推進倶楽部事業】

女性管理職・女性職員の意識改革のためにも、セミナー・交流会への参加者を増やし、倶楽部会員企業との有機的な連携を深めて集客につなげる。また、広報媒体をジャーナルのような紙面だけでなく多方面へ拡大していく。

【地域に身近な女性活躍推進計画等策定支援事業】

未策定の町・村では、人員の余力も少ないことから、マニュアルを活用しつつ、さらに効率的・効果的に計画策定を進めていく必要がある。

事業の概要

なら女性活躍推進倶楽部事業

【①企業の魅力発見・発信】

女性の再就職応援ジャーナル「FIELD」を創刊



女性の再就職を促進するため、ジャーナルを創刊しました！
働く女性ロールモデルの座談会や職場紹介など、多くの会員企業にご協力いただきました。奈良県には男女とも働きやすい「フィールド」がたくさんあることを広く発信していきます。



【②企業と女性が出会う場の提供】

女性のための再就職応援フェスタ in イオンモール大和郡山

大学生のための就活準備フェア ～セミナー＆働く先輩との交流会～



お子様連れの方が多く、ベビーカーを押してブースを回る方もいらっしゃいました。託児コーナーも大盛況！
出展企業からは「1人1人とゆっくり深く話げできた」と好評でした。



参加者は少なかったものの、学生からは「落ち着いて話げできてよかった」という声も。
時間をかけてテーブルを回ったり、企業と交流しながら熱心にメモを取る姿が見られました。

- ◆ 会場：イオンモール大和郡山 イオンホール
- ◆ 参加企業：17企業
- ◆ 参加者：53名
- ◆ 共催：イオンモール(株) イオンモール大和郡山

- ◆ 会場：奈良県文化会館 2F展示室
- ◆ 参加企業：22企業等
- ◆ 参加者：32名

【③企業間交流の促進】

企業も社員も成長するセミナー



- ① 本当の「女性活躍」がわかるセミナー
参加：経営者・管理職 6企業7名
- ② 抱え込まない仕事術
～わたし、定時で帰れますか？～
参加：若手女性職員 8企業12名
- ③ 職場で役立つアンガーマネジメント
～「わたし、もうムリ！となる前に～」
参加：中堅女性職員 11企業14名

異業種交流会



- ① 第3回「女性が活躍する現場の作り方」
会場：興福寺会館
参加：経営者・管理職 19企業27名
事例発表：西垣靴下(株)、(株)ハンナ (ほか)
- ② 第4回「ダイバーシティ時代のリーダーシップを考える」
講師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 矢島洋子さん
会場：奈良第一生命ビル大会議室
参加：女性職員 19企業28名
共催：損害保険ジャパン日本興亜(株) 第一生命保険(株) (第4回)

今すぐ仕事で実践できそう。
他社の方の話も参考になった！



事例を聞いて、
悩みながらも前進していけると
勇気が出た！

再就職イベントの来場者が、
今では社員です！

【参加社員の声】

地域に身近な女性活躍推進計画等策定支援事業

十津川村女性活躍・男女共同参画プラン

～助けあい、支えあい、分ちあう村づくりの実践～



<十津川村女性活躍・男女共同参画プラン表紙>

<十津川村計画策定会議の様子>

目標としたモデル2村の十津川村・天川村で計画の策定ができたことで、女性活躍推進計画を策定した市町村は15町村となりました。
未策定町村向けのマニュアルを整備しました。